



舛 甚 英文  
(日本共産党)

## 町内会への財政支援拡充を

### 引き続き支援に努めたい

**議員 町内会の位置づけと街路灯の設置費用や電気代などに対し、さらなる財政的支援の考えは。**

**民生部長** 町内会は協働して地域の課題解決に取り組む、ともに力を合わせ協働のまちづくりを推進する上での重要なパートナーであると考えています。町内会の財政的な負担を軽減するため、町内会で管理している街路灯の電料の補助を昨年度から七〇%まで引き上げたほか、街路灯の設置費やLED灯への交換費用を支援するとともに、今年度からは街路灯専用柱の撤去費用への補助を新設しました。また、集会所建設費の補助についてはこれまで実施しているほか、元氣な十和田市づくり市民活動支援事業を活用し、今年度は集会施設の支障とな

る部分の解消を図る取り組みへの支援を四町内会で実施しています。引き続き地域コミュニティの強化と活性化のため、現状の中で町内会の活動の支援に努めたいと考えています。

**議員 子育て支援策として、子供の医療費助成を小中学生の入院費無料化から、通院・外来の無料化まで拡大する考えは。**

**健康福祉部長** 市ではひとり親家庭等の十八歳までの児童の入院・通院の自己負担分の助成や就学前児童の通院・入院及び小学生の入院の自己負担分を助成しています。十八歳までの児童の通院、入院の自己負担分を無料化した場合、多額の財政負担を伴うことから、現在のところ考えていません。

**議員 林業を活性化させ、若者の雇用拡大につなげる考えは。**

**農林部長** 当市は県内でも有数の森林資源を有しており、その活用策については急務の課題として認識しています。森林を活用した雇用拡大は当市において有望な産業と考えられることから、今年度、森林資源の活用策として、木質ペレット等の普及に向けた調査研究を行います。



町内会はまちづくりのパートナー

## 三本木中学校建てかえの時期は 総合管理計画策定の中で検討する



田 中 重 光  
(柗の会)

**議員 公共施設の耐震診断や整備方針で学校施設の改修工事等の予定が示される中、三本木中学校はいまだ実施計画、着工年度が示されていないが、具体的年度はいつか。**

**教育部長** 三本木中学校

校舎は耐震性が不足している」と診断されており、改修の必要性は十分認識していますが、耐震補強が全校舎に必要となることから全面改築で考えています。三本木中学校を除く小中学校の耐震補強工事が二十七年年度までに完了する予定であり、その後公共施設等総合管理計画の中で速やかに進めたいと考えています。

**議員 市役所におけるパワーハラスメントの実態と特別指導、研修などの実施状況は。**

**総務部長** 昨年度は人事課相談窓口にて二件の相談がありました。市では全職員を対象とした要綱を定め、所属ごとに相談員を置くとともに人事課に相談窓口を設置して対応しているほか、毎年正職員を対象に研修を実施しています。今後は正職員だけでなく、非常勤職員等も対象にした防止策や対応策等の研修を行い、パワーハラスメントのない職場環境づくりに努めてまいります。



改修が必要な三本木中学校舎

くりに努めてまいります。

**議員 教職員の仕事時間数について、部活動指導や生活指導などの課外指導が多忙の一因とされているが、当市で実態調査をしたことがあるか。また軽減対策は。**

**教育部長** 今年二月に校長を含めた小中学校全教職員を対象に勤務時間等のアンケート調査を実施したほか、今年度は県でもアンケート等を実施しています。これらのアンケート調査結果や教職員の生の声をもとに、よりよい職場環境が維持できるよう指導、助言していきます。